

2025年度前期

BIM利用技術者試験準 1 級試験問題

受験上の注意

1. 試験監督官の指示があるまで問題用紙は決して開けないこと。
2. 試験時間は 240 分とし、データのアップロード時間は別途案内する。
3. 試験開始後 30 分から試験終了 30 分前までは途中退室（帰宅、お手洗い等）を認める。退室する場合は必ず挙手のうえ、試験監督官の指示に従うこと。無断で退室した場合は「失格」となる。なお、帰宅の場合は試験問題、受験票、受験要領を提出してから退室し、再入室は認めない。またお手洗いの場合は、試験問題や PC、携帯電話等の通信端末（スマートフォン、スマートウォッチ、タブレット等を含む）は持ち出せない。
4. 試験問題の内容および解答に関する質問は一切受け付けない。
5. 試験問題、受験票等の配布物を持ち帰った場合は、結果の如何を問わず「失格」とする。
6. 受験票は机上の試験監督官の見やすい位置に提示しておくこと。
7. 受験者シールに印字されている受験番号と氏名を必ず確認すること。
8. 試験問題の所定欄に受験者シールを貼付すること。貼付されていない場合は、「採点対象外」とする。
9. 試験問題を切り離さないこと。
10. その他、試験監督官の指示に従うこと。

受験の流れおよびデータ提出上の注意

①「準 1 級用テンプレート」の読み込み

ダウンロード済みの各ソフト用フォルダより受験者が使用するソフトのフォルダを選択し、フォルダ内の「準 1 級用テンプレート」を BIM ソフトウェアに読み込み、試験問題を解答してください。

※準 1 級用テンプレートには、住設や家具、2 次元図面書き出し用の解答用紙が含まれます。

②「ソフト別注意事項」ならびに「ソフト別参考解答図」について

別紙でソフト別の注意事項と、ソフト別の参考解答図を配布いたします。

試験問題と併せて必ず内容を確認してください。

③図面表現について

作成したモデルから図面を切り出して解答用紙にレイアウトする際は、資料図面を完全に再現する必要はなく、別紙の「ソフト別参考解答図」に従ってください。

受験の流れおよびデータ提出上の注意

④提出する解答データについて

解答として提出するデータは、「モデルデータ（各ソフトのネイティブデータ）」「解答図面（DXF データ）」「面積表入力フォーム（PDF データ）」の 3 種類です。提出する際は 3 種類のデータのファイル名を下記の通り受験番号（半角）に変更し、1 つのフォルダに入れてください。また、フォルダ名も受験番号（半角）に変更し、zip 圧縮してマイページよりアップロードしてください。あらかじめ受験用 PC のデスクトップ上に受験番号を記載したフォルダを作成しておくといでしょう。

- ・モデルデータ⇒ 受験番号（半角）+ .pln / .GLM / .rvt / .vwx（例：100123-001.pln）
 - ・解答図面⇒ 受験番号（半角）+ .dxf（例：100123-001.dxf）
 - ・面積表入力フォーム⇒ 受験番号（半角）+ .pdf（例：100123-001.pdf）
- 上記 3 データをフォルダ名を「受験番号（半角）」とした 1 つのフォルダに入れ、zip 圧縮してアップロードすること（例：100123-001.zip）。

注意：解答データ内に上記 3 データが 1 つでも欠けている場合は「採点対象外」となります。

⑤解答データのアップロードについて

上記④にて作成した「受験番号.zip」データは、各受験者の「マイページ」よりアップロードしてください（最大容量は 40M バイト）。試験時間中は自由にアップロードいただけます。また、何度でもアップロードできますが、最後にアップロードしたデータのみが提出用データとなります。

なお、試験終了直前にアップロードが集中した場合、アップロードに時間がかかったり、エラーが起きたりする可能性があります。このため、試験の終了時間になりましたら、試験問題を回収のうえ、アップロードが完了するまで提出時間を延長いたします。ただし、試験の終了時間後の解答作業は禁止いたします。試験時間終了後に解答作業を行ったことが発覚した場合は失格となりますのでご注意ください。

受験者シールをここに
貼付してください。



一般社団法人コンピュータ教育振興協会
Association for Computer Skills Promotion

2025 年度前期 BIM 利用技術者試験準 1 級 資料リスト

	図面No
資料 1 建築概要 基本部材リスト 仕上表	1/13
資料 2 平面図 1/100	
2-1 1 階平面図【準 1 級課題】	
2・3・4 階平面図【準 1 級課題】	2/13
2-2 R階平面図	3/13
資料 3 立面図 1/100	
3-1 南立面図、西立面図【準 1 級課題】	4/13
3-2 北立面図、東立面図	5/13
資料 4 断面図 1/100 A-A、B-B【準 1 級課題】	6/13
資料 5 構造伏図 1/100	
5-1 基礎・1 階構造伏図	7/13
5-2 2・3・4 階、R階構造伏図	8/13
資料 6 建具表・面積区分図【準 1 級課題】	9/13
資料 7 平面拡大図 1/60	
7-1 1 階平面拡大図	10/13
7-2 2、3、4 階平面拡大図	11/13
資料 8 断面拡大図 1/60	
8-1 A-A断面拡大図	12/13
8-2 B-B断面拡大図	13/13
別紙 受験要領・ソフト別注意事項・ソフト別参考解答図	

注：試験用として以下の建築要素を簡略化しています。

- ・外構
- ・雨水排水側溝、樋、ドレイン
- ・階段、EV
- ・巾木、カーテンボックス
- ・構造伏図の壁
- ・天井の吊り材

2025 年度前期 BIM 利用技術者試験準 1 級 試験問題

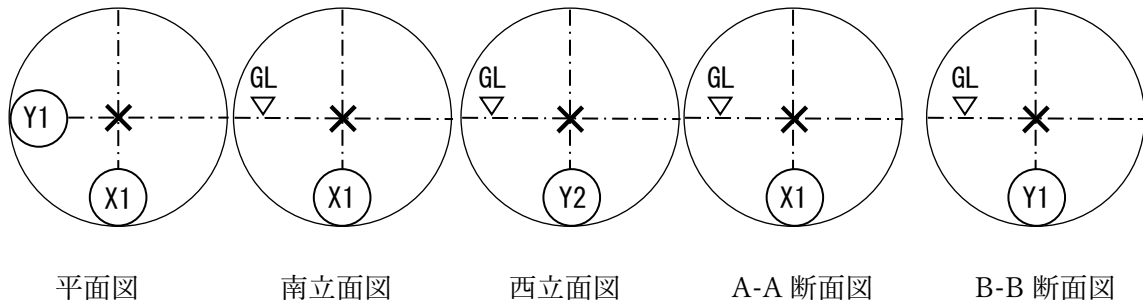
問題 1

- 資料に基づき、RC造 4 階建てマンションをモデリングしなさい。
- 敷地境界線はソフト別フォルダ内にある「敷地境界線.dxf」を取り込み、1 階平面図通りの位置に配置しなさい（境界線の寸法、名称を記載する必要はない）。
- 注 1：別紙の「ソフト別注意事項」を必ず参照すること。
- 注 2：精度は 1/100 の基本設計程度とする。
- 注 3：2 ～ 4 階は共通である。ただし R 階のスラブは水勾配がついている。
- 注 4：階段、EV のモデリングを省略している。
- 階段、EV の部分は 1 階にのみスラブがあり、2 ～ 4 階にスラブはない。
- 階段、EV の 1 階スラブの仕上げはない。
- 注 5：建具記号、開口寸法などモデリングに必要な平面情報は平面拡大図（資料 7）に記載している。
- 注 6：モデリングに必要な断面情報は断面拡大図（資料 8）に記載している。
- 注 7：建具（ドア、窓）、住設（ユニットバス、トイレ、洗面、洗濯パン、流し台）はテンプレートもしくはソフト内にあるものを使用すること。
- 注 8：仕上げの属性を入力する必要はない。
- 注 9：提出データ書式は各ソフトのモデル書式とする。

問題 2

- 作成したモデルから以下の図面を切り出して解答用紙にレイアウトしなさい。
- 資料図面を完全に再現する必要はなく、図面表現は別紙の「ソフト別参考解答図」を参考にすること。
- なお、解答図面はモデリングの過程を確認するためのものであり、原則、モデルから切り出したままとする。
- 解答例は標準的なモデリングによるアウトプットとなっている。

- ①平面図 1 階 2 階 1/100 資料 2-1
- ②立面図 南面 西面 1/100 資料 3-1
- ③断面図 A-A B-B 1/100 資料 4
- 注 1：寸法の表記は採点対象ではない。
- 注 2：提出データ書式は DXF とする。
- 注 3：図面のレイアウトは以下の通りとする。
- 平面図 解答用紙の「×」に X1 通芯と Y1 通芯の交点を正確に合わせてレイアウトすること。
- 立面図 解答用紙の「×」に GL と X1 通芯、Y2 通芯の交点を正確に合わせてレイアウトすること。
- 断面図 解答用紙の「×」に GL と X1 通芯、Y1 通芯の交点を正確に合わせてレイアウトすること。



- 注 4：上記「×」から 0.01mm 以上ずれている図面は、内容を問わず採点対象とはならない。

問題 3

- 各階の店舗部分と住居部分と共用部分の面積を算定して、1、2 階の面積を出しなさい。
- 解答は「面積表入力フォーム（準 1 級用）.pdf」に記載の選択肢より、最も近いものを選びなさい。
- 注 1：壁芯の面積とし、柱を含める。
- 注 2：バルコニーは床面積から除く。
- 注 3：MB、PS はすべて共用部分とする。
- 注 4：階段、EV シャフトは共用部分とし、各階に面積算入する。
- 注 5：資料 6「面積区分図」を参照すること。
- また、面積算定の根拠となる「一覧表」を断面図右の「面積算定根拠」のスペースに貼り付けなさい。
- なお、貼り付ける際のサイズは「面積算定根拠」のスペースに入るよう小さくしてもかまわない。

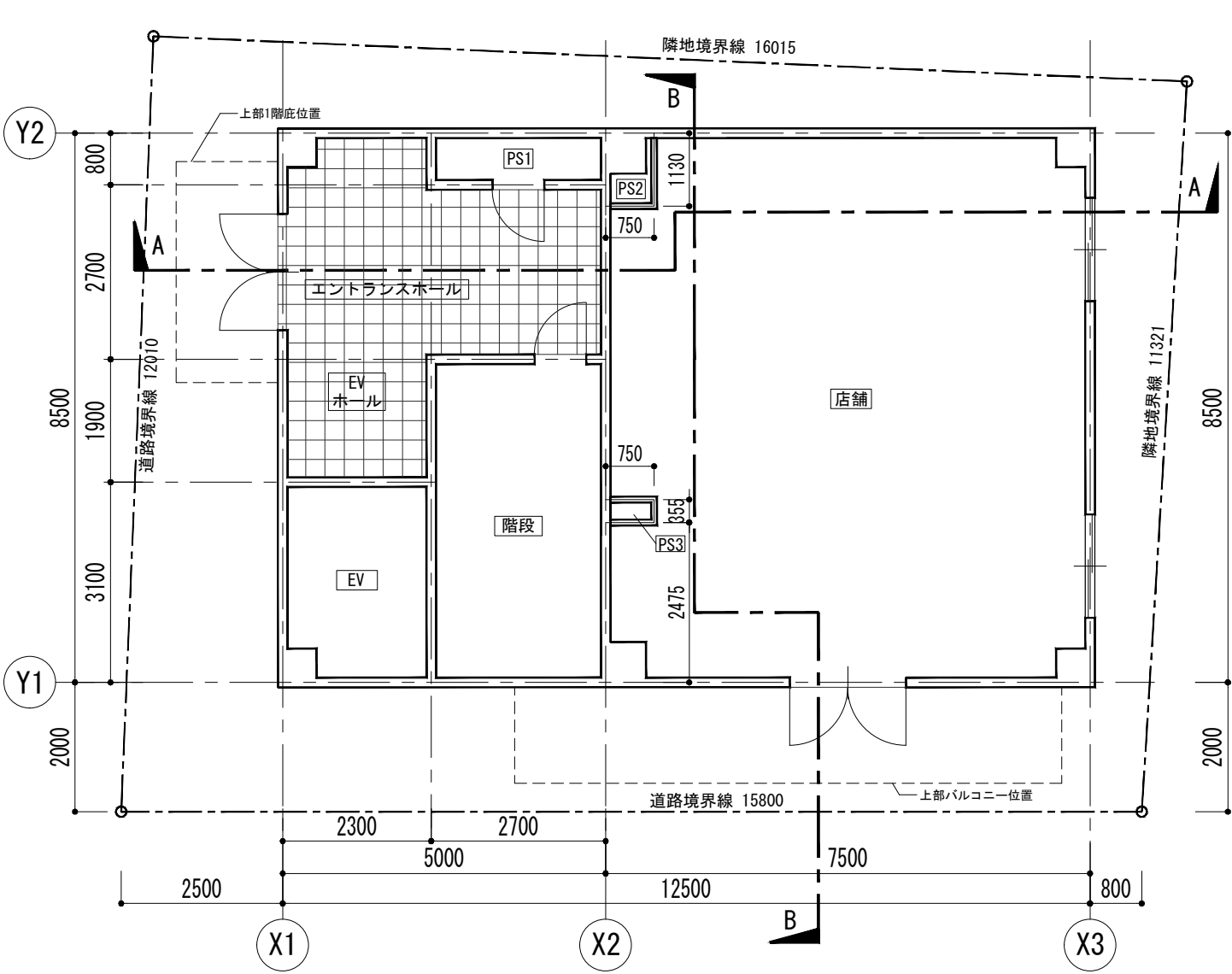
建築概要	店舗付集合住宅：鉄筋コンクリート造 / 地上4階建 / ラーメン構造 / 直接基礎
------	---

基本部材リスト		
RCスラブ	1F～4F 床 t180 天端=SL±0	SL=FL-35
	RF 屋根 t180 天端 水下 RSL±0 水上 RSL+120	
壁	RC壁 t150 間仕切壁 t90（原則として天井までとする。ただしUB、PSの周囲はスラブ底までとする。）	
天井	ボード t9.5	
基礎、柱、梁などの部材は、構造伏図を参照		
バルコニー、庇は、断面拡大図を参照		

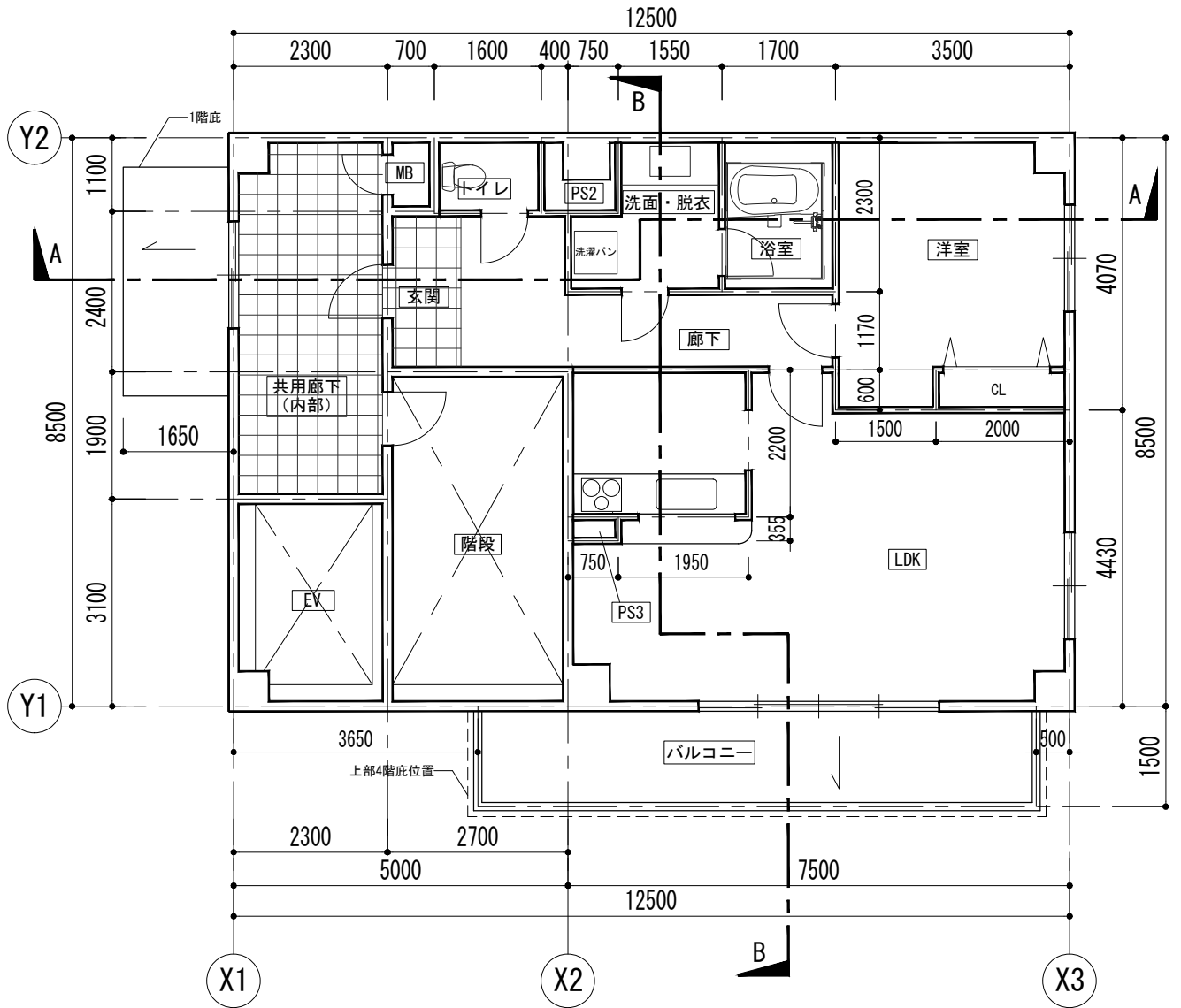
外部仕上表	
屋根	防水仕上 t35
外壁	仕上なし
バルコニー	同上
庇	同上

※仕上の属性の入力は不要

内部仕上表 ※仕上の属性の入力は不要									
階数	室名	CH	床	FL	巾木	H	壁	天井	備考
1階 店舗	店舗	—	仕上なし	−35			仕上なし	天井なし	
(1, 2, 3, 4階共通) 共用部分	エントランスホール EVホール 共用廊下（内部）	2,400	仕上 t35	±0			同上	天井あり・仕上なし	
	階段	—	仕上なし	−35			同上	天井なし	階段は省略する
	PS1	—	同上	−35			同上	同上	
	PS2	1F	同上	−35			同上	同上	
		2F～4F	同上	−215			同上	同上	
	PS3	—	同上	−35			同上	同上	
	MB	—	同上	−215			同上	同上	
住居部分 (2, 3, 4階共通)	EVシャフト	—	同上	−35			同上	同上	EVIは省略する
	玄関	2,400	仕上 t35	±0			同上	天井あり・仕上なし	
	廊下	同上	同上	±0			同上	同上	
	LDK	同上	同上	±0			同上	同上	
	洋室	同上	同上	±0			同上	同上	
	CL（クローゼット）	同上	同上	±0			同上	同上	
	トイレ・洗面・脱衣	同上	仕上 t215	±0			同上	同上	
	浴室（UB）	—	仕上なし	−215			同上	天井なし	

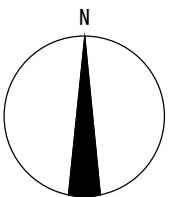


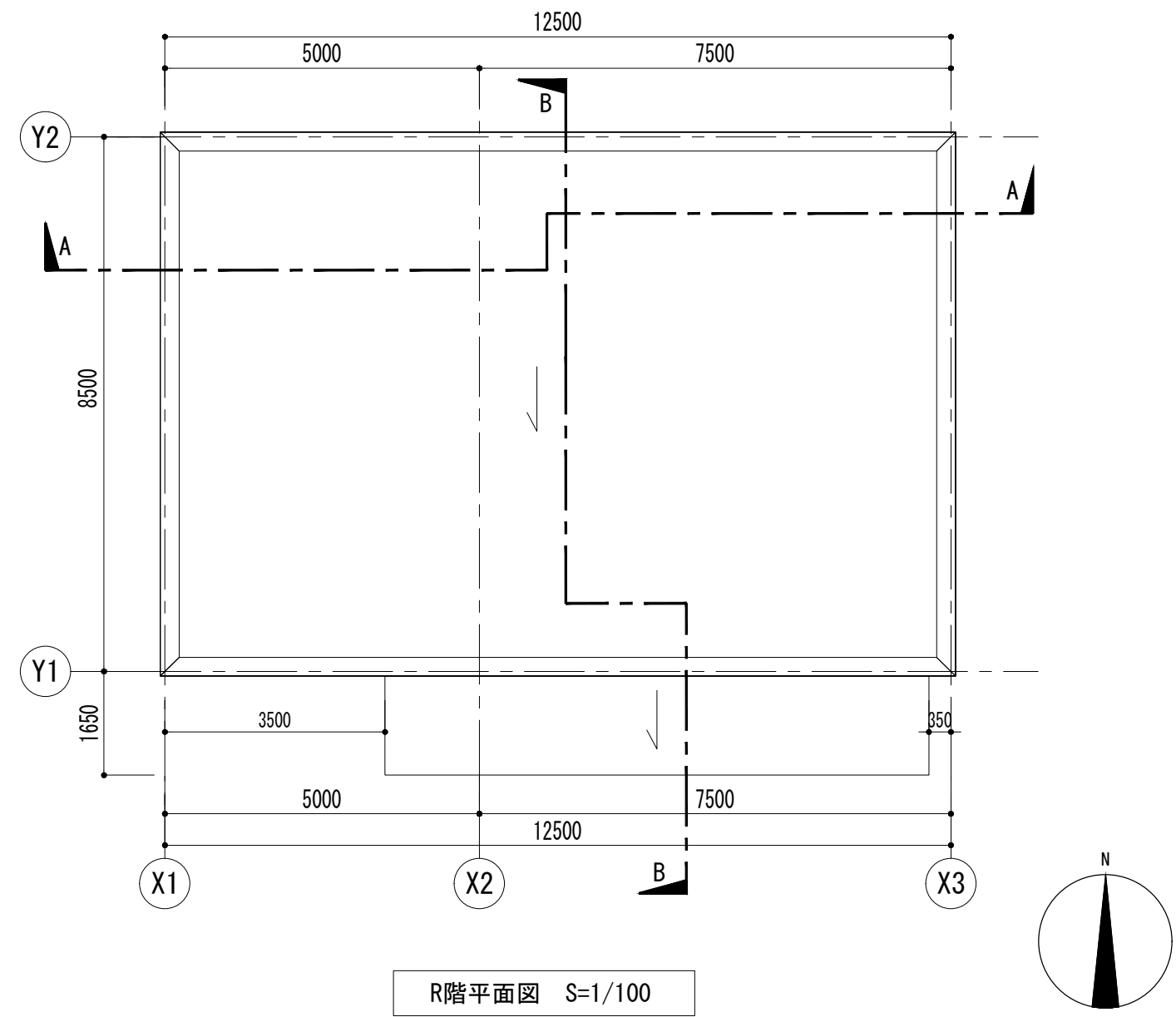
1階平面図 S=1/100



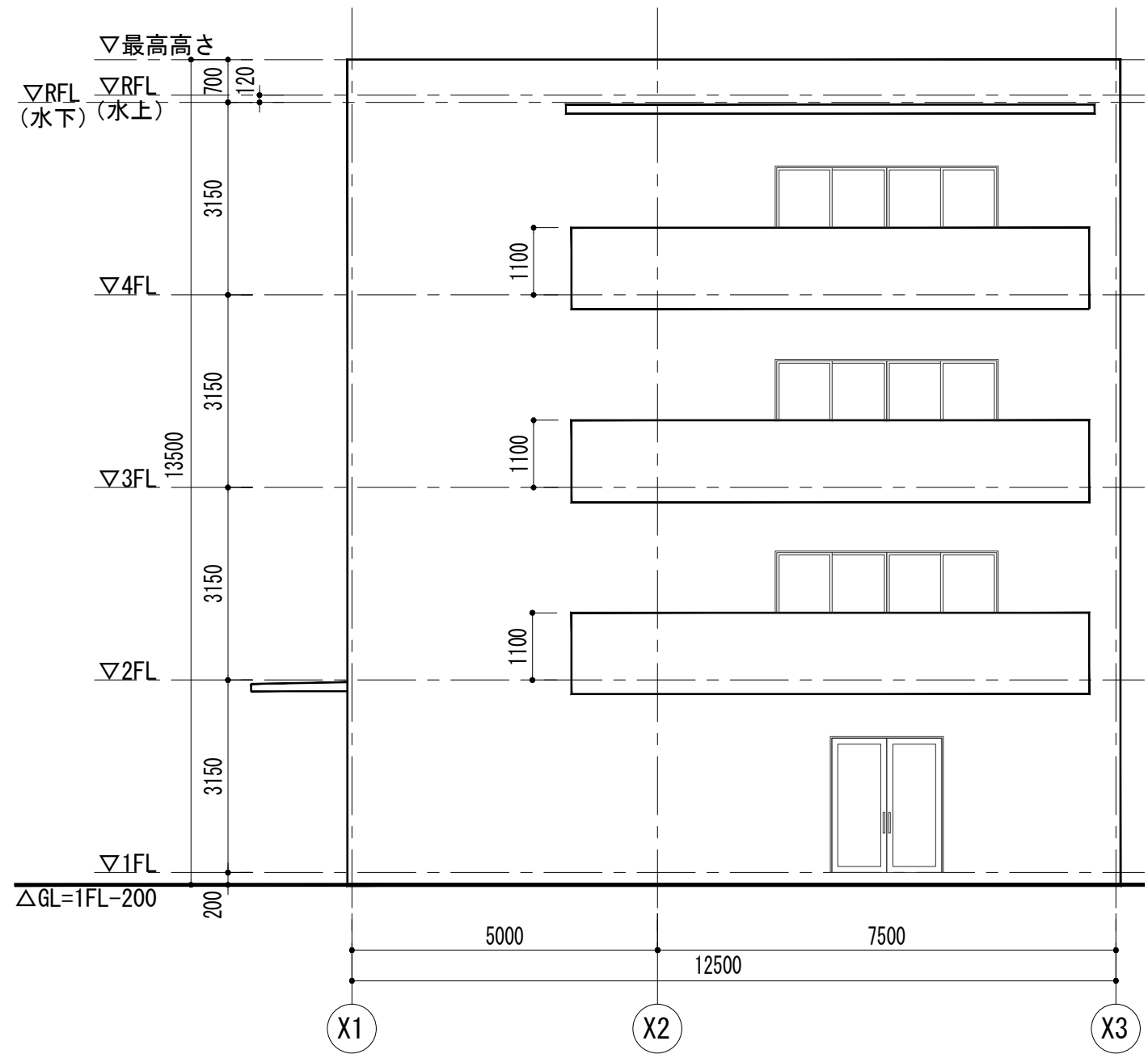
2・3・4階平面図 S=1/100

※図面表現は、各ソフトの解答例に合わせてください。
注：壁、開口寸法などの詳細寸法は資料7、8拡大図を参照してください。
注：エントランスホール、共用廊下(内部)、玄関をタイル表現していますが、仕上属性のモデリング、図面表現は不要です。

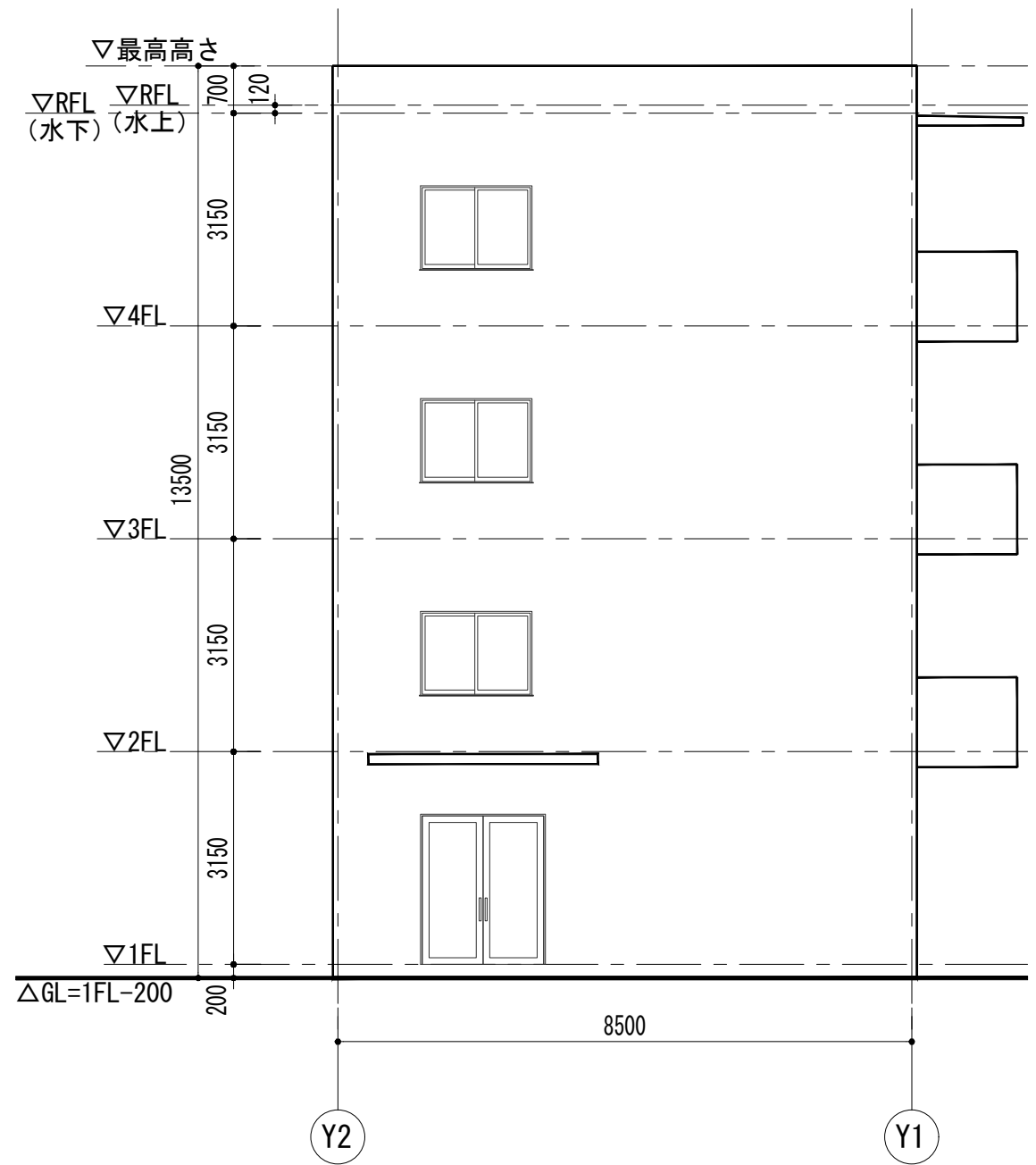




※図面表現は、各ソフトの解答例に合わせてください。

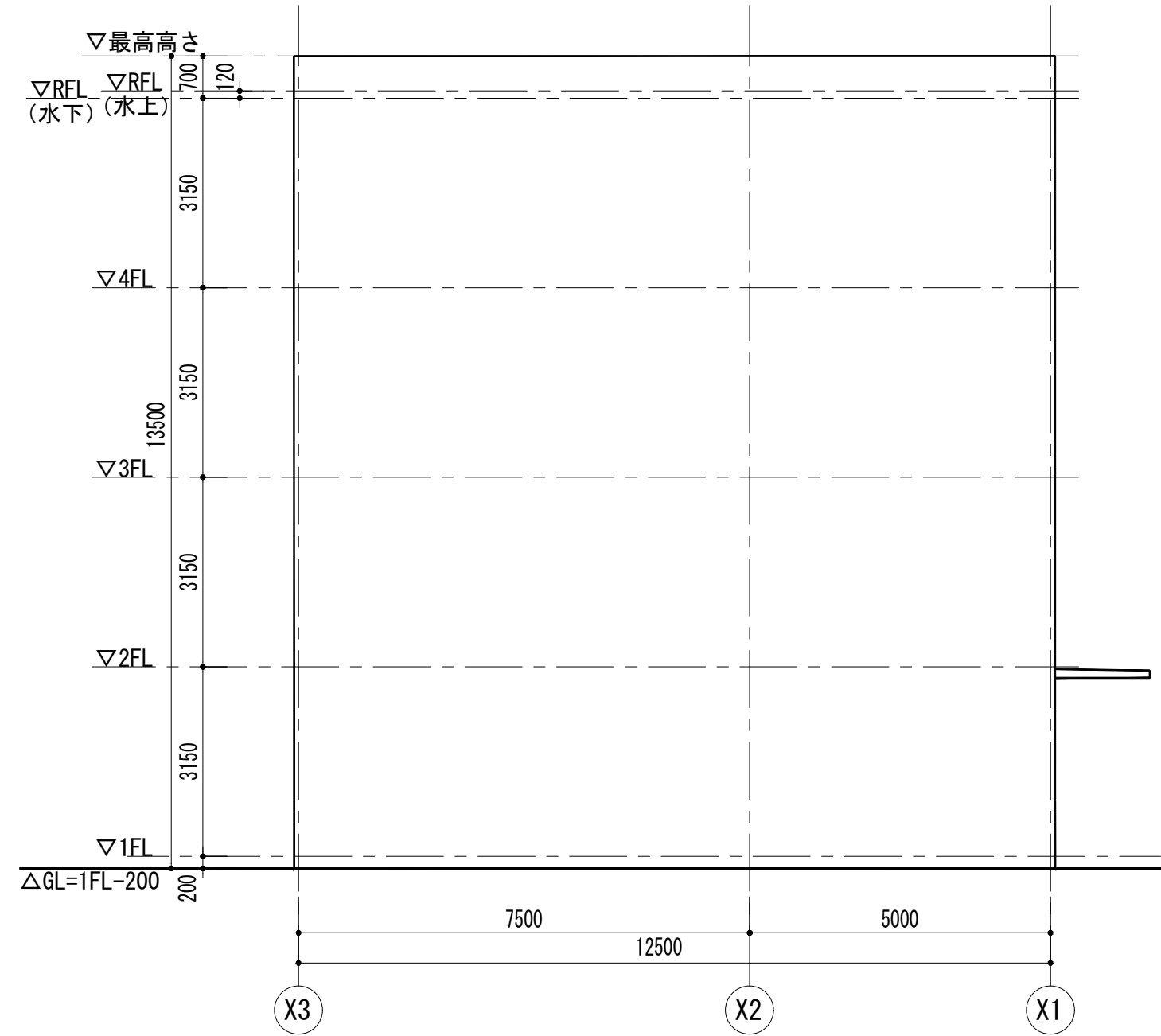


南立面図 S=1/100

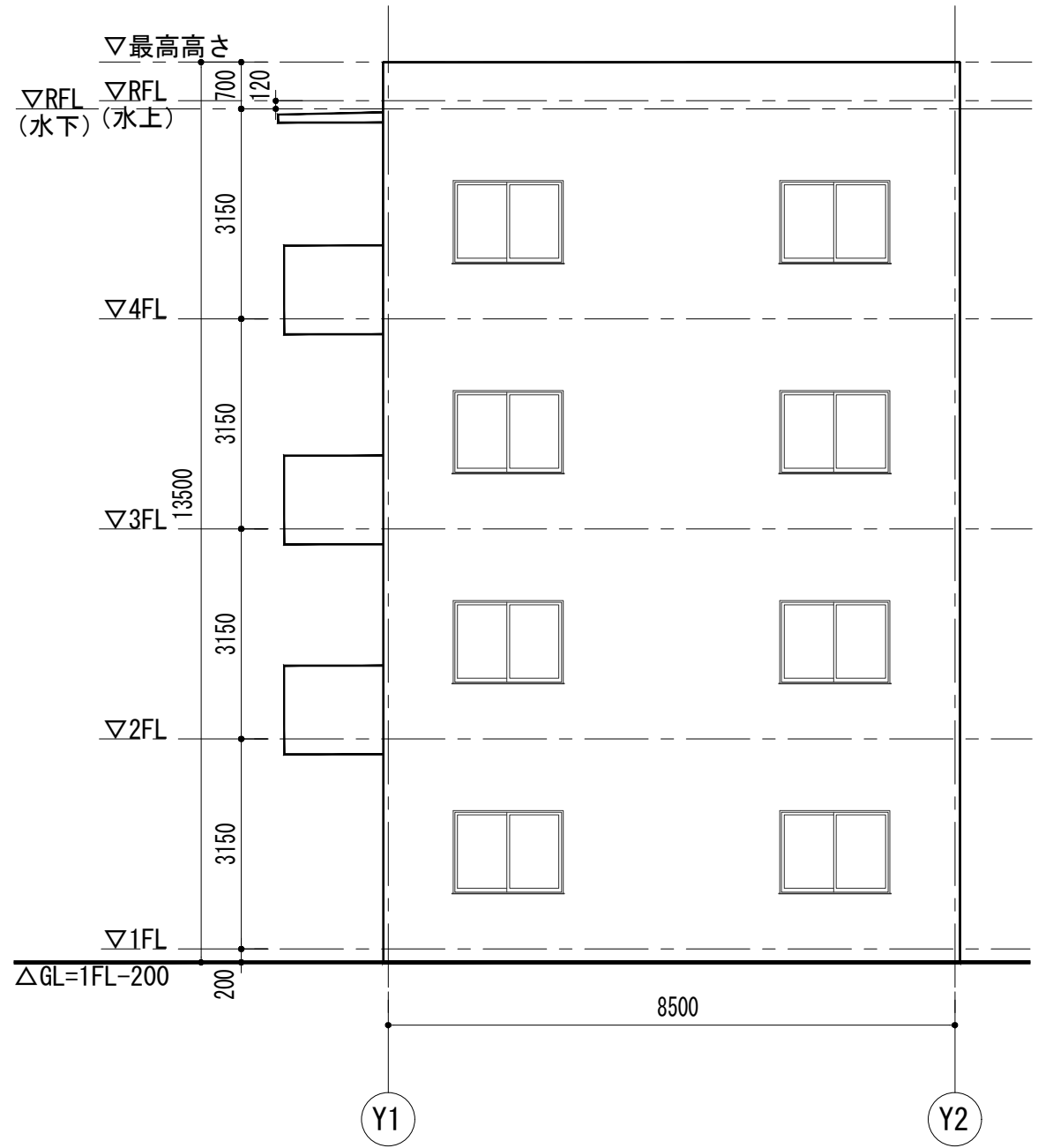


西立面図 S=1/100

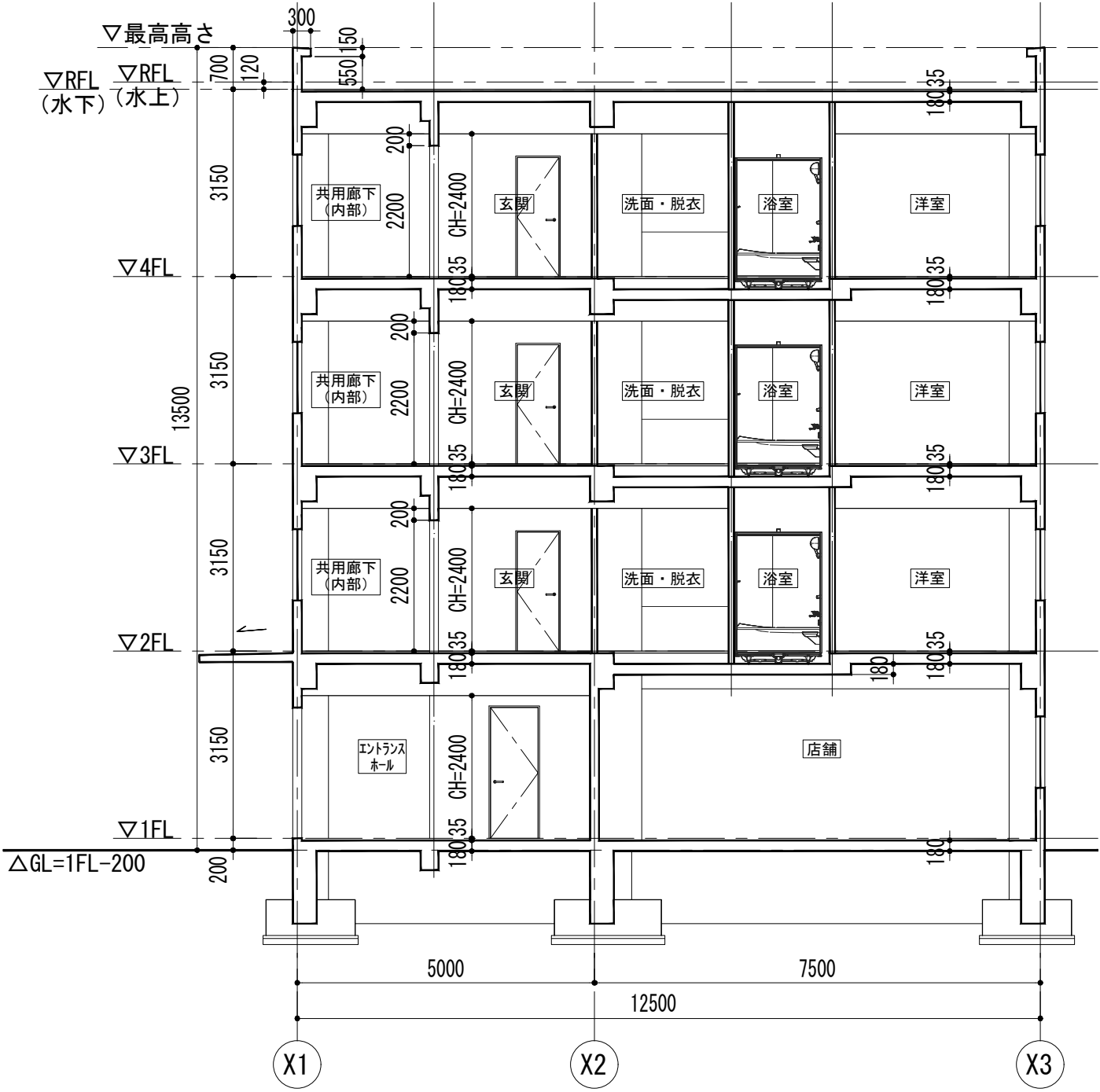
※図面表現は、各ソフトの解答例に合わせてください。
注：壁、開口寸法などの詳細寸法は資料7、8拡大図を参照してください。



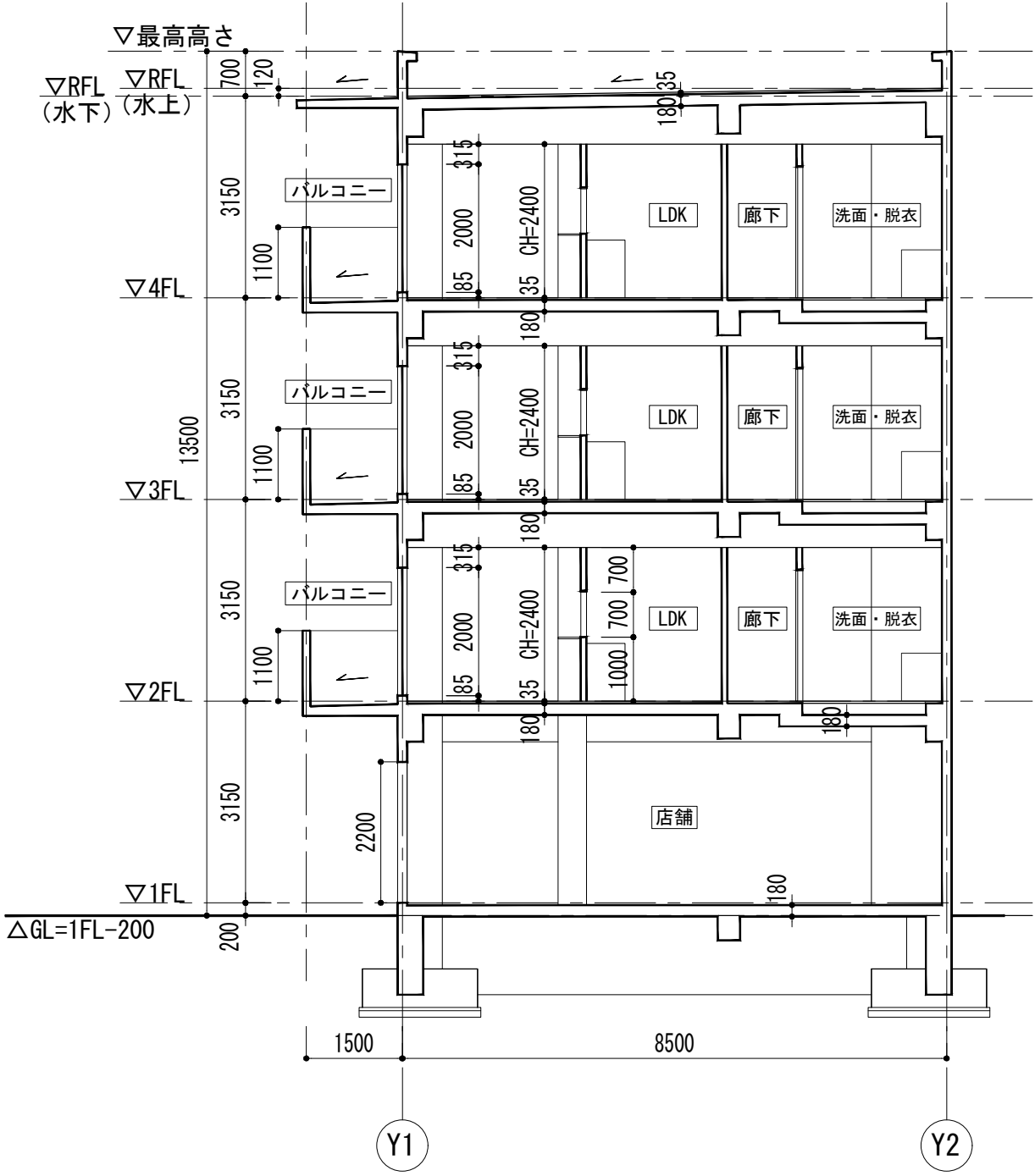
北立面図 S=1/100



東立面図 S=1/100



A-A断面図 S=1/100

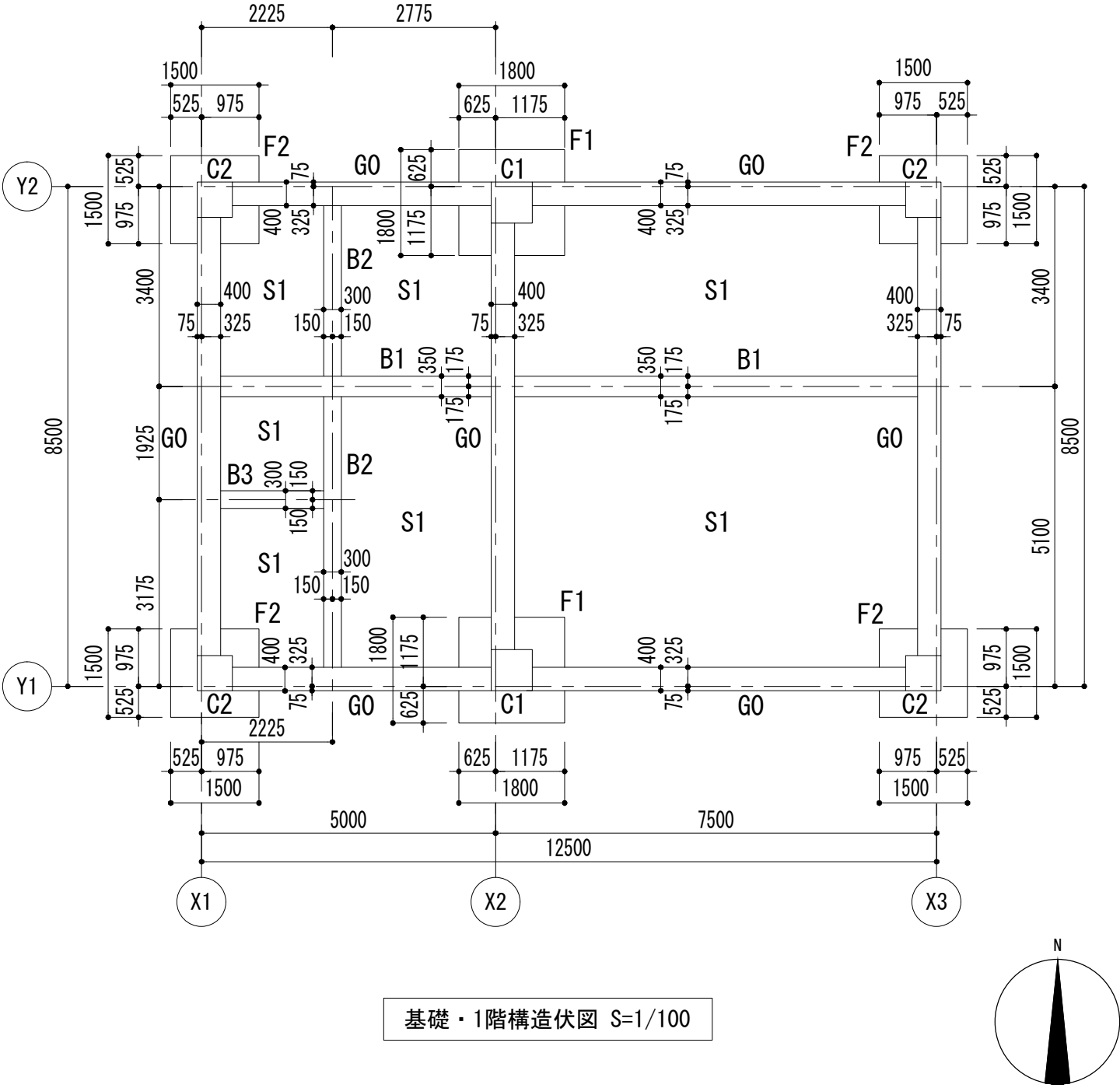


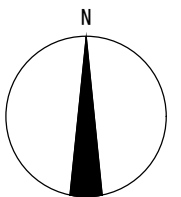
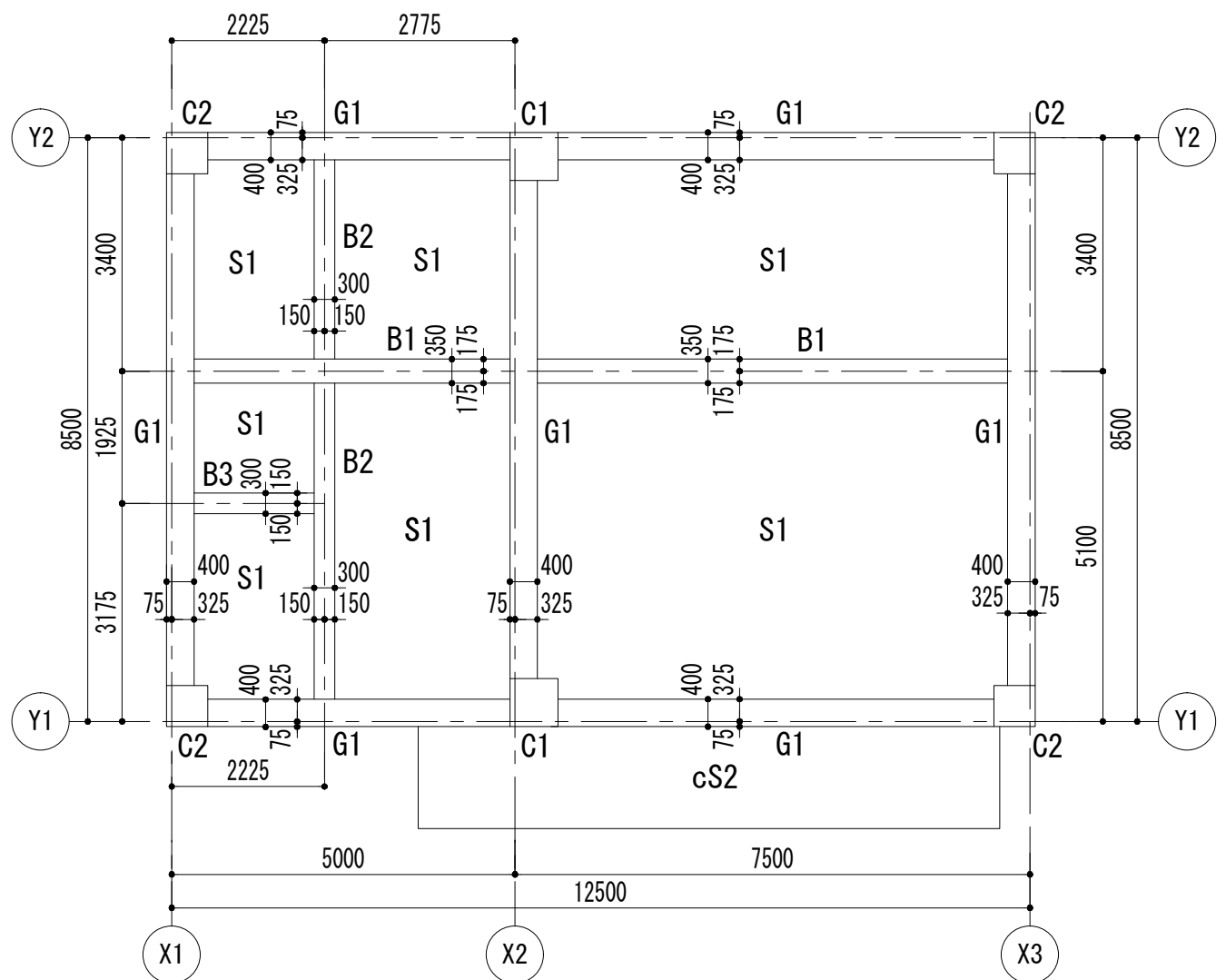
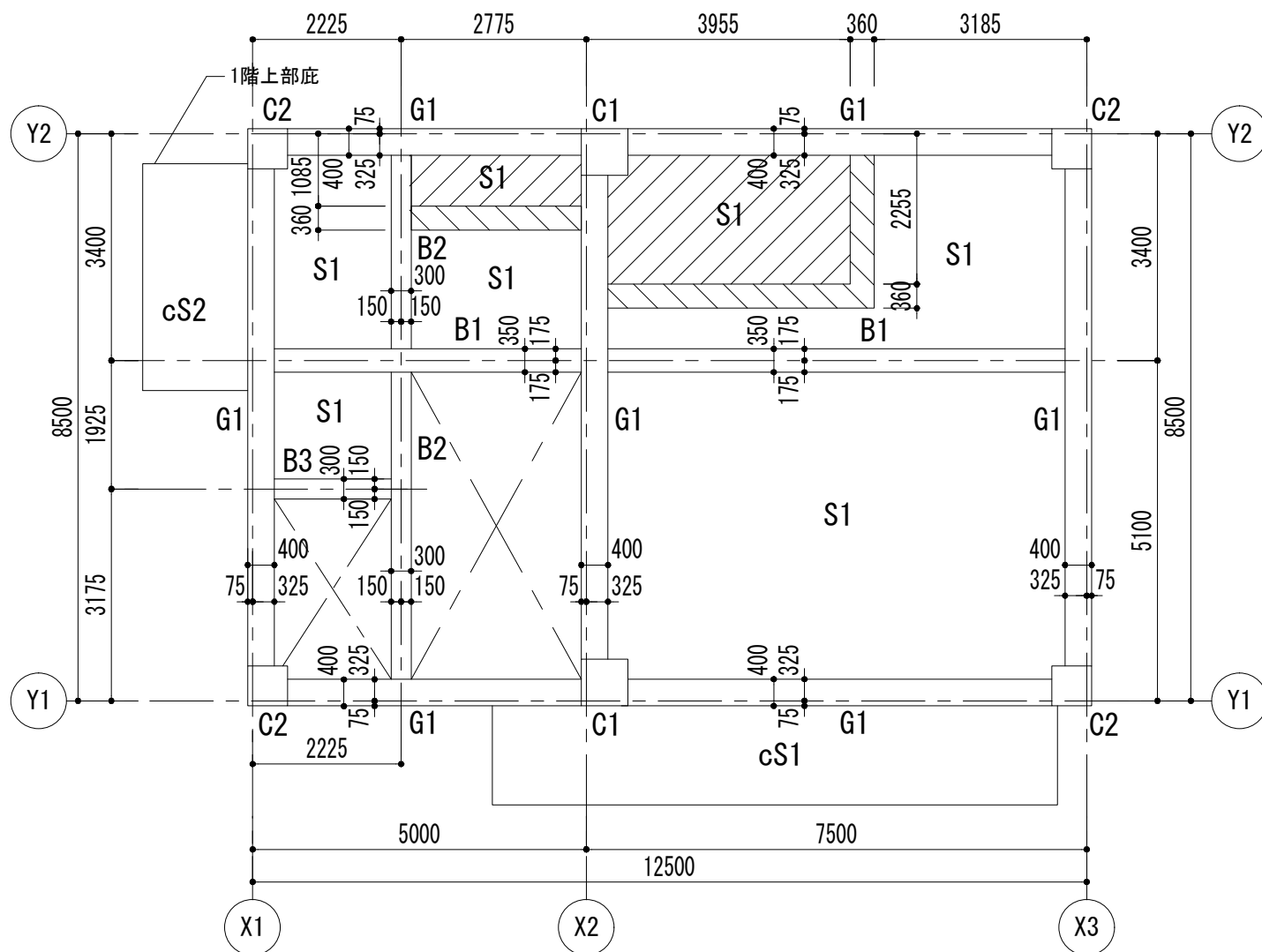
B-B断面図 S=1/100

※図面表現は、各ソフトの解答例に合わせてください。
注：壁、開口寸法などの詳細寸法は資料7、8拡大図を参照してください。

部材リスト			
部材		サイズ	天端
フーチング	F1	1800×1800×600	1SL-1000
	F2	1500×1500×600	
柱	C1	700×700	
	C2	600×600	
G0 大梁(地中梁)		400×1400	SL±0
G1 大梁		400×600	
B1 小梁		350×550	
B2 小梁		300×500	
B3 小梁		300×450	
S1 スラブ		厚180	1～4F SL±0 RF (水下RSL±0 水上RSL+120)
cS1 片持ちスラブ		厚180～150	SL-15
cS2 片持ちスラブ		厚150～120	RSL±0

※壁、階段は省略しています。



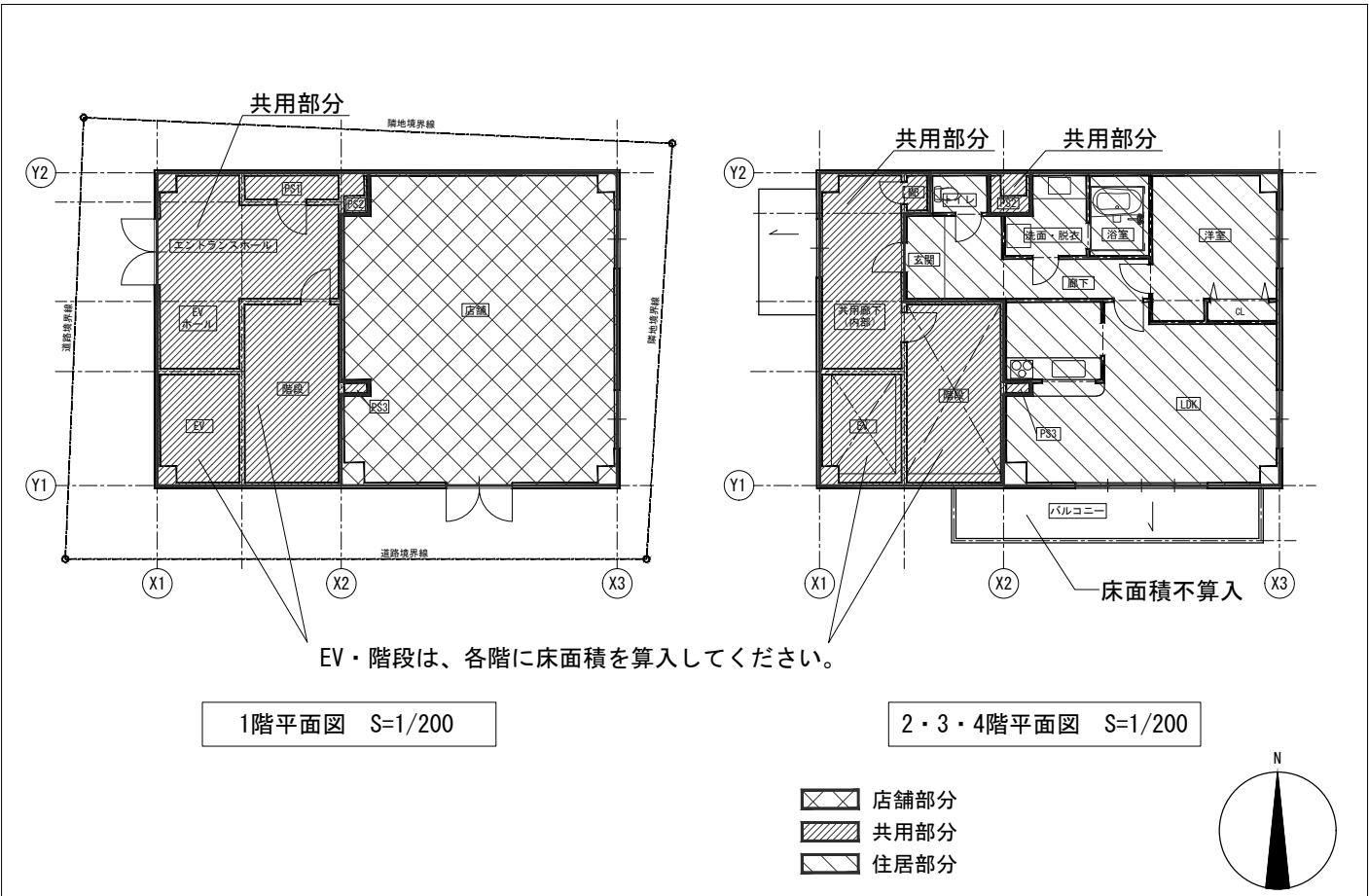


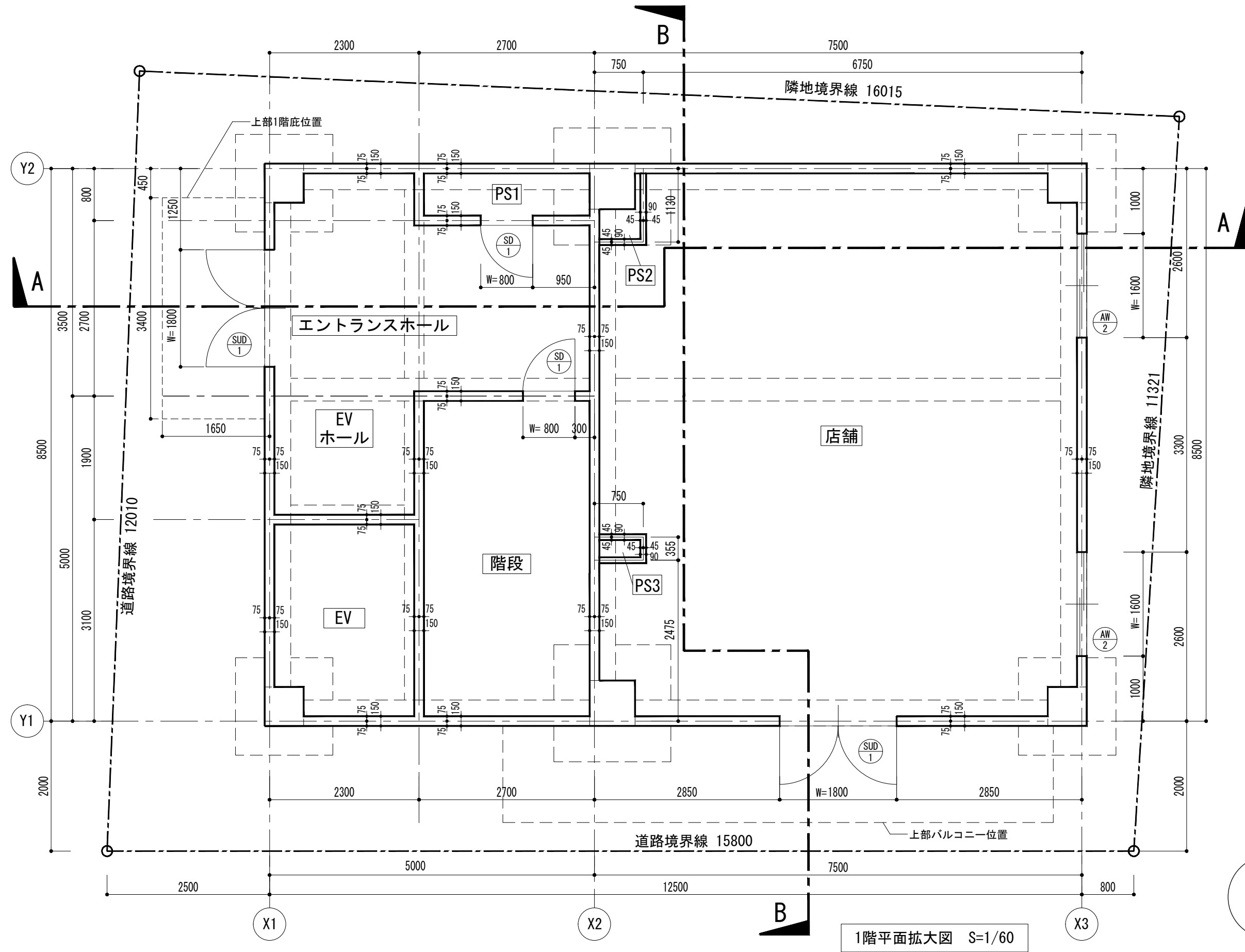
注：R階梁天はRSL（水下）±0で勾配を付けない。
cS2の根元の天端はRSL±0=FL-35

注：cS1の根元の天端はSL-15=FL-50
cS2の根元の天端は2SL±0=FL-35

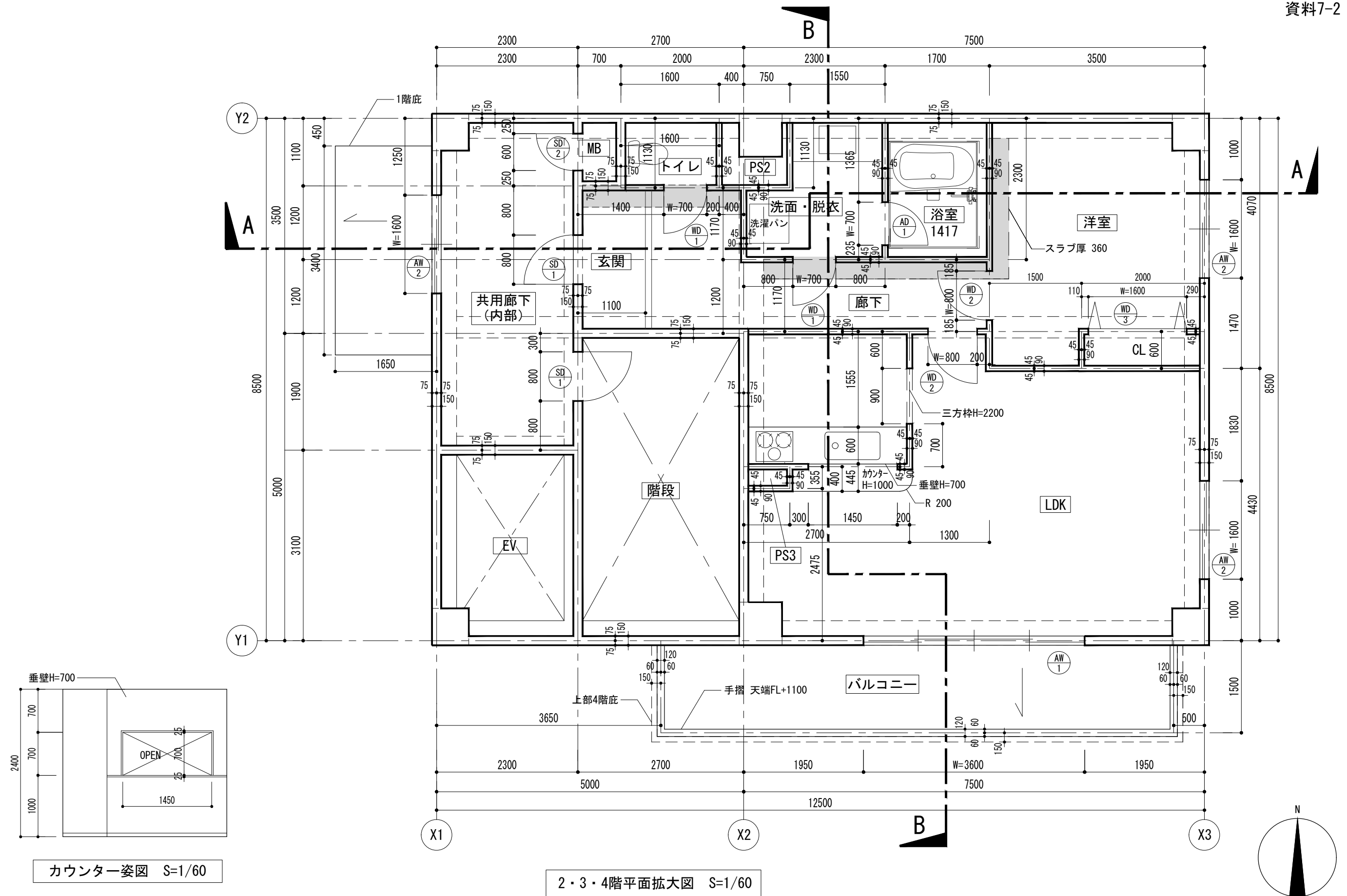
建具表（ドア）					
記号	形式	姿図	寸法		設置場所
			W	H	
<div><div>SUD 1</div><div>W 1,800 H 2,200</div></div>	両開き戸		1,800	2,200	<div><div>・ 1F エントランスホール入口</div><div>・ 1F 店舗入口</div></div>
<div><div>SD 1</div><div>W 800 H 2,200</div></div>	片開き戸		800	2,200	<div><div>・ 1F PS</div><div>・ 各階 階段室入口</div><div>・ 玄関入口（各住戸）</div></div>
<div><div>SD 2</div><div>W 600 H 2,200</div></div>	片開き戸		600	2,200	<div><div>・ 玄関横MB（各住戸）</div></div>
<div><div>WD 1</div><div>W 700 H 2,000</div></div>	片開き戸		600	2,000	<div><div>・ トイレ入口（各住戸）</div><div>・ 洗面所入口（各住戸）</div></div>
<div><div>WD 2</div><div>W 800 H 2,000</div></div>	片開き戸		800	2,000	<div><div>・ LDK入口（各住戸）</div><div>・ 洋室入口（各住戸）</div></div>
<div><div>WD 3</div><div>W 1,600 H 2,000</div></div>	折戸		1,600	2,000	<div><div>・ 洋室クローゼット（各住戸）</div></div>
<div><div>AD 1</div><div>W 700 H 2,000</div></div>	UBドア		700	2,000	<div><div>・ UB</div></div>

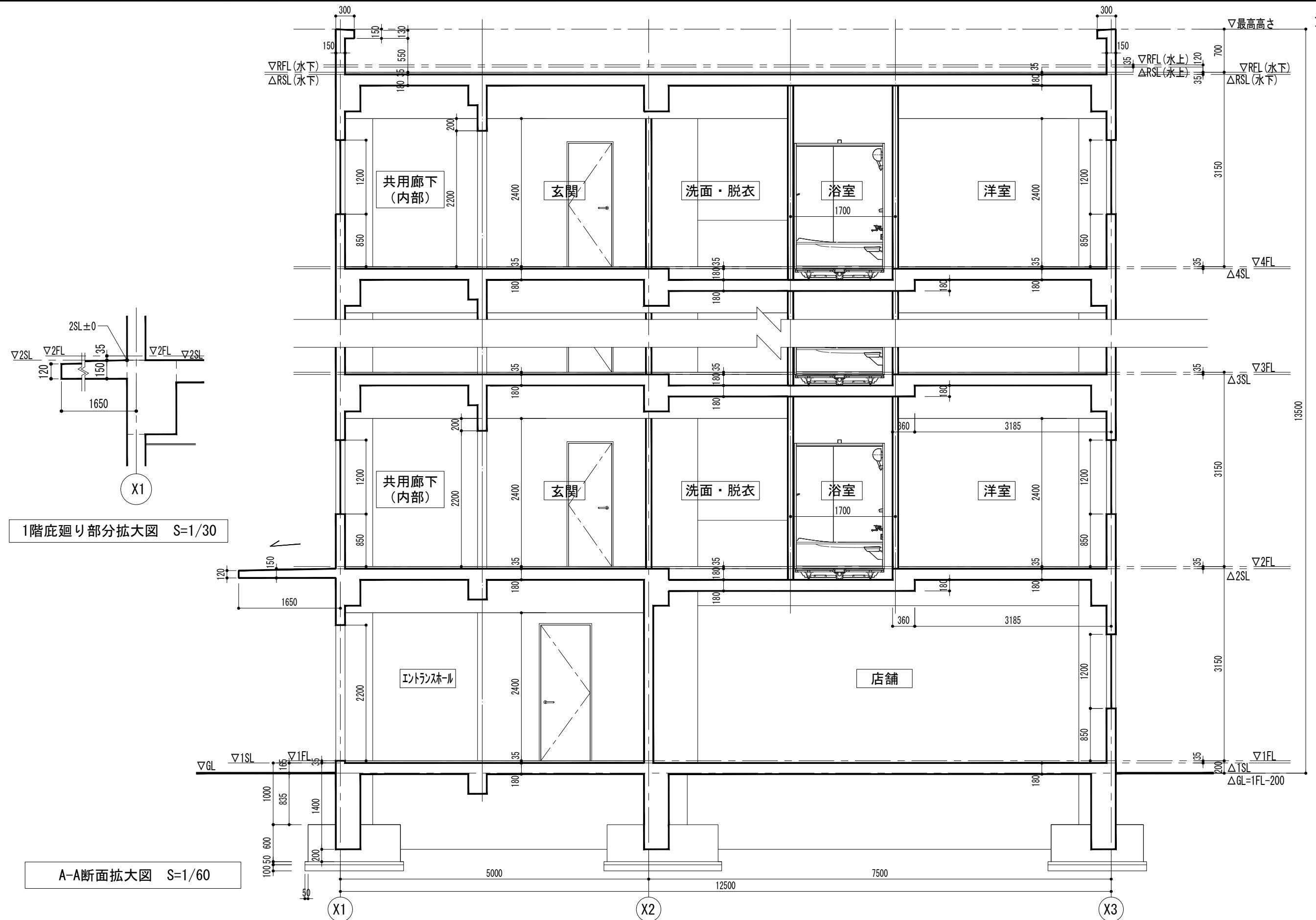
建具表（窓）					
記号	形式	姿図	寸法		設置場所
			W	H	
<div><div>AW1</div><div>W 3,600 H 2,000 h 85</div></div>	4枚引違い窓		3,600	2,000	<div>・ LDK（各住戸）</div>
<div><div>AW2</div><div>W 1,600 H 1,200 h 850</div></div>	引違い窓		1,600	1,200	<div>・ 1F 店舗 2か所 ・ 各階 共用廊下（内部） ・ 洋室（各住戸） ・ LDK（各住戸）</div>





1階平面拡大図 S=1/60





空欄ページ

空欄ページ

空欄ページ

